



特集

いたばしの

# 学習支援

## さまざまな役割をもつボランティア

『子どもの貧困』が6人に1人とされています。『貧困』は「経済的貧困」だけでなく「関係性の貧困」もあります。今回「学習支援」取材から見てきたことは、学習支援の場が、子どもたちが安心していられる居場所になっている、目指していることでした。そしてその居場所を、ボランティアさんが共に創り出しているということでした。

市民グループが行っている学習支援



経済的理由から塾に通えない子どもたちへ行われている学習支援。区内で意欲的な活動している2つの団体を紹介します。

### NPO 法人ワンダフルキッズ

自分らしくいられる居場所づくり

ももとは、ご自身のお子さんのために無料学習塾を探していた六郷伸司さん。しかし、板橋区内では見つからず、それならばと自ら立ち上げたのが、ワンダフルキッズの始まりだ。



いざ無料学習支援をやってみて六郷さんが気になったのは、「学習以前」ともいえることの数々。「子どもたちは、自分に自信がない。大人を信じていない。家族との関係も希薄で、楽しい思い出も少ない。も

っと自己肯定感を持つことが重要」という六郷さん。

現在のワンダフルキッズは、学びだけではなく、子どもや若者が安心できる居場所としての役割が大きい。受入れ対象も、小学生から20歳前後の若者まで幅広く対応。先生役のボランティアはメイツ、生徒役はフレンジイと呼ばれ、いわゆる学習塾の先生と生徒とは一味違う関係だ。毎年8月15日は平和学習の日として、関連施設の見学を行うなど、皆で行う行事も大切にしている。「ボランティアさん

には、肩の力を抜いて気楽な気持ちで来てもらえれば」。柔らかい頭で課題と向き合ってきた六郷さんからのメッセージだ。



### 無料学習支援教室「ミンゼミ」

都立高校合格という明確な目標へ

無料学習支援教室「ミンゼミ」は、中学生向けの受験指導に特化した学習支援を行っている。目指すは、都立高校合格。英語と数学を中心に、生徒一人ひとりのレベルに合わせた指導を行い、大手進学塾に引けを取らない学習内容が自慢だ。ペーパー試験だけでなく、面接や集団討論対策にも対応してくれる。現在のボランティアスタッフは全員、学習塾で教えた経験があるというから心強い。

「受験は社会の縮図」というのが、ミンゼミ代表の遠藤聡一さんが子どもたちに伝える本音アドバイス。社会には、面白くなくても、やらなければい



けないことがたくさんある。だが、こうした試練があればこそ、合格という目標達成の喜びも大きいはず。それはもちろん、指導に当たってきたスタッフも同じだ。「やりがいを感じるのは、やはり合格したとき。子どもたちと喜びを分かち合えることです」と遠藤さん。子どもたちの受験が終わった3月には「入試お疲れ様会」を皆で行う。1年間で唯一この日だけ、ミンゼミで「勉強をしない日」となるのだそうだ。

## 公的機関が行っている学習支援



公的機関が行っている学習支援の場でもボランティアが活躍しています。

子どもボランティア募集中です。まずは連絡してください。

### まなぼーと大原

まなぼーと大原は、区民が「つどう・まなぶ・むすぶ」学習施設。中高生・若者支援スペースとして「i-youth(あい・ゆーす)」のスペースがある。この「i-youth」で「中高生勉強会」が行われている。ボランティア募集対象は、20代から30代の学生・社会人。基本は、その日担当のボランティアが1対1で子どもが持参した教材を見ていく。毎回、必ずその日の子どもの様子を報告し合う振り返りを行っており、「勉強だけでなく、さまざまな子どもの気持ちに寄り添ってほしい」と、担当職員の大山さんにお話しいただいた。

### まなぼーと成増

まなぼーと成増も、まなぼーと大原と同様の施設。まなぼーと成増の「i-youth(あい・ゆーす)」でも「中高生勉強会」が行われている。まなぼーと成増の学習方式は、先生巡回型。子どもが持参した教材を勉強している机の間を、ボランティア先生が巡回して、分からないところやつまずいているところを教える。成増では、50代～60代のボランティアも活躍しており、経験豊かな大人との出会いの場になっている。現在理系科目の先生ボランティアを大募集中！（もちろん他の科目も）

### まなぶーす

まなぶーすでは、経済面や家庭・学習環境に困りごとを抱えている世帯の子どもを対象に学習支援と居場所を実施し、子どもたちが学校や社会でより生き生きと過ごせるようサポートしている。学習支援の対象は小学6年生と中学生。板橋区役所前教室と西台教室があり、支援体制は1対1。常勤のこども支援員に加え、20～30代の大学生や社会人のボランティアが活躍している。教科や曜日の固定はなく、子どもたちは次に来る日と教科を予約して帰り、都度支援員・ボランティアをマッチング。教室は週5～6日やっており、都合の良い日に活動可能。数学の指導可能な方大歓迎。詳細はお問合せを。

### 学びi(あい)プレイス

「学びiプレイス」は区内5か所(まなぼーと大原、教育支援センター、高島平図書館、中央図書館、まなぼーと成増)で、板橋区教育委員会が実施する学習支援の場。対象は区内在住・在学の中学生・高校生たち。運営しているNPO法人のスタッフと、ボランティアが指導し、子どもが少ない時は1対1、多い時は先生巡回型となる。大学生、社会人のボランティアが活躍中だ。会場が5か所あるので、ボランティアの活動しやすい場所が選べる。「子どもたちにとって、必要な場所、落ち着ける場所になるといいと思う。ボランティアさんの姿が未来を描くモデルになることを期待している」とスタッフの柳さんが話してくれた。

## 学習支援ボランティア活動データ

名称	活動日	会場	連絡先/問合せ先
NPO法人ワンダフルキッズ	毎週日曜 13:30～16:00	いたばし総合ボランティアセンター	info@wonderfulkids.org
無料学習支援教室「ミンゼミ」	毎週日曜 9:00～12:00	いたばし総合ボランティアセンター	https://free-support.jimdo.com/
まなぼーと大原	毎週木曜 18:00～21:00	まなぼーと大原	osyakyo@city.itabashi.tokyo.jp
まなぼーと成増	毎週火曜 19:00～21:00	まなぼーと成増	nsyakyo@city.itabashi.tokyo.jp
まなぶーす(板橋区役所前教室)	月曜 15:30～19:30 火曜～土曜 17:30～19:30		https://www.mana-booth.net/
まなぶーす(西台教室)	火曜～土曜 17:30～20:00 ※活動場所はお問合せください		manabooth.volunteer@gmail.com
学びi(あい)プレイス	火曜～金曜 17:00～20:00の間の2時間		manapl@kidsdoor.net

